

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																												
1. 簡易水道事業	1. 概要 (1) 総括事項 町の水道は、土幌簡水、新田簡水、朝陽簡水の3つの簡易水道で町内全域を給水しており、住民生活や社会活動に直結したライフラインとして重要な役割を果たしている。 昭和45年度に開始された水道事業特別会計は、令和5年度末をもって事業廃止となり、令和6年度より地方公営企業法適用事業の土幌町簡易水道事業会計となりました。 冬期間（令和7年1月から3月の3ヶ月間）に、物価が高騰している状況を踏まえ、町民及び町内事業者の負担軽減を図る目的で水道基本料金減免を実施した。併せて住宅で他町からの受水及び井戸水利用者に対する助成を一般会計で実施しました。 なお、本事業の実施に当たって、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金8,605,000円の交付を受けている。 ①業務の状況 年度末の水道普及状況は、給水人口が前年度比105人減の5,852人、行政区内人口に対する普及率は、99.9%となった。 また、総配水量が前年度比7,093m³増の2,000,717m³で、有収水量は前年度比45,038m³増の1,739,392m³、有収率は、前年度比1.9ポイント増の86.9%となった。 ②財務の状況 収益的収支（税抜き）では、収益は営業収益184,369千円、営業外収益158,614千円の合計342,983千円、費用は営業費用313,654千円、営業外費用10,189千円、特別損失8,551千円の合計332,394千円となり当年度純利益は10,589千円となった。 資本的収支（税込み）では、収入は一般会計繰入金27,038千円、一般会計出資金10,000千円、工事負担金8,766千円の合計45,804千円、支出は工事費25,245千円、企業債償還金58,106千円、機械器具購入費8,657千円の合計92,008千円となりました。資本的収入不足額46,204千円は、引継金で補填しました。 (2) 経営指標に関する事項 令和6年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、105.91%となり、健全経営の水準とされる100%を上回っている。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は基本料金3ヶ月間減免の影響で98.27%となり、事業に必要な費用を給水収益で賄えている状況とされる100%を下回っている。一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は46.65%となっている。 <table><tr><th>経営指標</th><th></th><th>備考</th></tr><tr><td>経常収支比率</td><td>105.91%</td><td>(経常収益/経常費用)×100</td></tr><tr><td>料金回収率</td><td>98.27%</td><td>(供給単価/給水原価)×100</td></tr><tr><td>有形固定資産減価償却率</td><td>46.65%</td><td>(有形固定資産減価償却累計額/償却資産帳簿原価)×100</td></tr></table> ※給水原価＝(経常費用－長期前受金戻入)／年間総有収水量 供給単価＝給水収益／年間総有収水量 (3) 議会の議決事項 <table><tr><th>議会</th><th>議案</th><th>件名</th><th>議決年月日</th></tr><tr><td>定例第3回</td><td>議案第16号</td><td>令和6年度補正予算(第1号)</td><td>令和6年9月6日</td></tr><tr><td>定例第3回</td><td>認定第6号</td><td>令和5年度歳入歳出決算認定</td><td>令和6年9月12日</td></tr><tr><td>定例第4回</td><td>議案第20号</td><td>令和6年度補正予算(第2号)</td><td>令和6年12月10日</td></tr></table>	経営指標		備考	経常収支比率	105.91%	(経常収益/経常費用)×100	料金回収率	98.27%	(供給単価/給水原価)×100	有形固定資産減価償却率	46.65%	(有形固定資産減価償却累計額/償却資産帳簿原価)×100	議会	議案	件名	議決年月日	定例第3回	議案第16号	令和6年度補正予算(第1号)	令和6年9月6日	定例第3回	認定第6号	令和5年度歳入歳出決算認定	令和6年9月12日	定例第4回	議案第20号	令和6年度補正予算(第2号)	令和6年12月10日
経営指標		備考																											
経常収支比率	105.91%	(経常収益/経常費用)×100																											
料金回収率	98.27%	(供給単価/給水原価)×100																											
有形固定資産減価償却率	46.65%	(有形固定資産減価償却累計額/償却資産帳簿原価)×100																											
議会	議案	件名	議決年月日																										
定例第3回	議案第16号	令和6年度補正予算(第1号)	令和6年9月6日																										
定例第3回	認定第6号	令和5年度歳入歳出決算認定	令和6年9月12日																										
定例第4回	議案第20号	令和6年度補正予算(第2号)	令和6年12月10日																										

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績			
	臨時第1回	承認第2号	令和6年度補正予算(第3号)	令和7年1月24日
	定例第1回	議案第20号	給水管理条例の一部を改正する条例案	令和7年3月11日
	定例第1回	議案第27号	令和7年度予算	令和7年3月13日
	(4) 職員に関する事項			
	区分	人数	備考	
	課長	1	専任ではない	
	係長	1	下水道兼務	
	スタッフ	2(1)	()内は会計年度任用職員	
	2. 工事			
	(1) 建設改良工事の概要			
工事名		工事費(円)	完成検査日	
平原地区耐震管敷設工事		14,380,000	令和6年10月23日	
道営土幌川西地区明渠工事に伴う水道管移設工事		8,570,000	令和6年12月27日	
合 計		22,950,000		
(2) メーター器取替工事				
工事名		工事費(円)	完成検査日	
土幌町簡易水道施設メーター器取替工事		7,870,500	令和6年11月27日	
3. 業務				
(1) 業務量				
項目・地区名	土幌簡水	新田簡水	朝陽簡水	計
(m³)	(637,747)	(708,202)	(647,675)	(1,993,624)
年間総配水量	592,182	768,555	639,980	2,000,717
(m³)	(528,682)	(576,828)	(588,844)	(1,694,354)
年間有収水量	530,896	626,162	582,334	1,739,392
(%)	(82.9)	(81.5)	(90.9)	(85.0)
有 収 率	89.7	81.5	91.0	86.9
(件)	(2,246)	(315)	(504)	(3,065)
件 数	2,246	316	504	3,066
(人)	(4,172)	(524)	(1,264)	(5,960)
区 域 内 人 口	4,121	522	1,212	5,855
(人)	(4,169)	(524)	(1,264)	(5,957)
給 水 人 口	4,118	522	1,212	5,852
(%)	(99.9)	(100.0)	(100.0)	(99.9)
普 及 率	99.9	100.0	100.0	99.9

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績			
	(2) 事業収益に関する事項(税抜き) (単位：千円)			
	区分	収益金額		
	営業収益	184,369		
	給水収益	181,349		
	その他の営業収益	3,020		
	営業外収益	158,614		
	他会計補助金	19,283		
	長期前受金戻入	139,293		
	受取利息及び配当金	38		
	収益合計	342,983		
	(3) 事業費用に関する事項(税抜き) (単位：千円)			
	区分	費用金額		
	営業費用	313,654		
	原水及び浄水費	57,947		
	配水及び給水費	2,466		
	総係費	51,643		
	減価償却費	201,598		
	営業外費用	10,189		
	支払利息及び企業債取扱諸費	7,724		
	雑支出	2,465		
	特別損失	8,551		
	費用合計	332,394		
	(4) その他主要な事項			
	水道使用料収納状況 () 前年度			
	区分	現年度分	滞納繰越分	計
	調 定 額	(196,289,027円)	(6,144,061円)	(202,433,088円)
		199,483,548円	5,931,174円	205,414,722円
	収 納 額	(195,056,400円)	(441,468円)	(195,497,868円)
		198,314,911円	1,525,333円	199,840,244円
	不納欠損額	(0円)	(1,004,046円)	(1,004,046円)
		0円	0円	0円
	未 収 額	(1,232,627円)	(4,698,547円)	(5,931,174円)
		1,168,637円	4,405,841円	5,574,478円
収 納 率	(99.37%)	(7.19%)	(96.57%)	
	99.41%	25.72%	97.29%	
減免分料金	(8,698,580円)		(8,698,580円)	
	8,594,080円		8,594,080円	

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績								
	4. 会計 (1) 企業債の概況 <table border="0"> <tr> <td>前年度未償還残高</td><td>1, 0 4 4, 0 3 1 千円</td></tr> <tr> <td>本年度事業債発行額</td><td>0 千円</td></tr> <tr> <td>本年度償還金額</td><td>5 8, 1 0 6 千円</td></tr> <tr> <td>本年度末未償還残高</td><td>9 8 5, 9 2 5 千円</td></tr> </table> (2) 他会計補助金等の使途について ①負担金（収益的収入） 朝陽地区管理負担金 2, 9 7 3, 9 1 6 円は、按分計算により 8 5 7, 1 2 8 円が使途不特定の特定収入、2, 1 1 6, 7 8 8 円が特定収入以外である。 ②他会計補助金（収益的収入） 一般会計繰入金 1 9, 2 8 3, 0 3 5 円は、企業債償還利子に 3, 8 7 2, 0 0 0 円（特定収入以外）企業債償還元金に 2, 2 1 5, 0 0 0 円（特定収入）に充当し、按分計算により 3, 8 0 3, 2 9 7 円が使途不特定の特定収入、9, 3 9 2, 7 3 8 円が特定収入以外である。 ③他会計補助金（資本的収入） 一般会計補助金 2 7, 0 3 8, 0 0 0 円は、課税仕入れの財源として発行した企業債の償還元金（特定収入）に充当した。 ④他会計出資金（資本的収入） 出資金 1 0, 0 0 0, 0 0 0 円は特定収入以外の不課税収入である。 ⑤工事負担金（資本的収入） 工事負担金 8, 7 6 6, 1 7 1 円は、建設改良に要する経費として工事請負費（特定収入）に充当した。	前年度未償還残高	1, 0 4 4, 0 3 1 千円	本年度事業債発行額	0 千円	本年度償還金額	5 8, 1 0 6 千円	本年度末未償還残高	9 8 5, 9 2 5 千円
前年度未償還残高	1, 0 4 4, 0 3 1 千円								
本年度事業債発行額	0 千円								
本年度償還金額	5 8, 1 0 6 千円								
本年度末未償還残高	9 8 5, 9 2 5 千円								